

広報

昭和44年5月14日 第3種郵便物認可(1部10円)

たかのす

●編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係
☎(2)-1111
●発行日 毎月1日・15日
●印刷所 樺秋北新聞社

〈町民憲章〉

郷土を愛し 力をあわせ
楽しい町をつくります

No. 291・49・7・15



夏本番

写真は、鷹巣小学校のプールで

2億5千7百万4千円を追加

一般
会計

19億8千6百56万7千円に

大向・大野尻に簡易水道を建設

第三回定例町議会は、六月十七日から二十五日までの九日間の会期中、開かれ、一般会計および特別会計補正、条例改正、同意案、議案など三十五件が上提され、それぞれについて審議の結果三十二件を決定、四十八年度水道会計決算認定など三件を継続審議として、関係委員会に付託閉会しました。

上読本の児童配付に九十五万円、鷹小屋体に伴う電気工事七十九万一千七百円、西小学校庭拡張百二十五万円、竜森給食および校庭整備三百万円、前山、葛黒テレビ工事二百六十四万円、坊沢分館備品百二十万円、田七座小跡地整備百五十万円、スキー場水道四十五万円、野球場新設二百五十五万六千円、体育館備品九十六万五千円等が計上されています。

一般会計

住宅関係二百万円等が主なものであり、衛生費は、

五百八十九万三千円等です。保証預託 五百五十万円の追加、中小企業

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ二億五千七百四十四円を追加し、歳入歳出のそれぞれの総額は十九億八千六百五十六万七千円となりました。

大向大野尻 一万三千九百八十八千円の追加。主なもの

松沢線など 五千六百七十を舗装改良 追加。主なもの

補正した歳出の主なものは次のとおりです。

労働費は二百二十万円の追加で、主なものは労働金庫預託金二百万円。

の道路舗装修繕五百万円、道路改良として羽立、中学校線に四百万円。また、坊沢財

災害復旧費は、八百九十三万一千円の追加で、四十九年度農業施設融雪災害八カ所分の七百八十三万一千円、林道災害四カ所分百十万円であり

電子計算 千三百六十九万六千円の追加。

栄地区に生活 センター建築 追加。主なもの

の道路舗装修繕五百万円、道路改良として羽立、中学校線に四百万円。また、坊沢財

諸支出金では、五百八十五万一千円の追加で、大野尻工場排水関係六十五万五千円、体育館敷地購入費五百九十六万六千円が計上されています。

計算機五百八十七万四千円、負担金補助金は二千七百十九万二千円で全額各財産区からの繰入金であり、農協増改築および部落活動費です。

主なものには栄生活センター一千八百七十七万三千円、坊沢財

消防費では百八十七万八千円の追加で、消防大会出場、そのほかポンプ購入へ九十六万円、防犯標灯四十五万円が計上されています。

歳入の主なもの、町民税二千四百一十一万七千円、分担金および負担金一千九百九十九万九千円、国庫支出金一千三百二十万四千円、県支出金三千七百五十七万六千円、寄付金百五十三万五千円、繰入金四千四百七十六万六千円、繰越金八千二百六十六万六千円、諸収入一千八百八十八万円、町債三千二百万円となっております。

東保育園 千三百二十万五千円の追加。内

議会補助百五十万円、竜森保育園整備補助六十万円、東保育園新築二千六百七十九万円、国民年金基金へ五十万円、危険

中央公園下に 野球場を新設 追加で、郷

以上が、六月補正一般会計予算の概要であります。

町長 日誌
6月16日
6月30日

栄・鷹巣・七座地区
さなぶり運動会
河田耕花「北湖丹頂」
出版記念祝賀会

町議会本会議
知事市町村訪問で来

建設省治水課長に陳
情「大館市」
町議会本会議

町議会本会議
崎牧友会秋北グル
ープ枝肉共励会褒賞

授与式
管内道路視察
子ども会育成世話人

研修会
鷹巣町「八郎湯町交
換テニス大会」八郎

湯町
鷹巣建設技能組合卒
業式・訓練校セタ

開き
県町村会正副会長会
議

町議会本会議（最終
日）
四十九年度商工会青

年部通常総会
財産区の運営につい
ての協議会

農業改良普及協議会
綴子地区体育祭
鷹巣農林高校同窓会

通常総会

通常総会

通常総会

通常総会

通常総会

決定した特別会計

▽綴子財産区特別会計補正予算

算
八十万四千円を追加、歳入

歳出それぞれ総額は一千七百七十四万二千円になりました。

歳出の主なものは、建物共

済掛金補助三十四万一千円、敬老会補助十八万四千円、谷地川改修期成同盟会補助十二万二千円、

補助金では建物共済掛金十三万五千円、公民館備品六十万円、
▽七日市財産区特別会計補正予算
歳入歳出それぞれ総額は三十九万九千七百二十円となりました。
歳出の主なものは、補助金で七日市農協増改築事業へ一千五百円、南小百周年五十万、建物共済掛金十八万五千円、

算
一千三百五十万三千円を追加、歳入歳出それぞれ総額は一千七百七十四万二千円となりました。

歳出の主なものは、補助金で部落会館建設に六百二十万、農協事務所新築五百万、農道舗装八十万、苗畑運営百

の道路改良工事二百万円、胡桃館工事二百万円、大向・大野尻簡易水道六百五十万円。

渡辺教育長勇退

本町教育に多大の業績



教育長渡辺勝蔵氏(67)は、任期満了となった六月末をもって勇退されました。

渡辺氏は、昭和三十九年三月鷹巣中学校長を退職、

同年四月に教育委員に選任され、同年十月に教育長に就任して以来、九年九カ月の在職でした。

この間、多難だった学校統合、学校建築、さらには生涯教育の推進など、本町の教育向上に大きな業績を残しました。

渡辺氏の功績に対し、深く感謝申し上げます。

町税条例の一部改正

非課税の範囲を拡大

改正された主な内容は、次のとおりです。

今年度の個人町民税の改正は、昨年度に引き続いて納税者の税負担の軽減を図るために、四十八年の所得税法改正に伴う給与所得控除額引き上げのほか、所得控除額の基礎控除が四十八年度は十六万円でしたが、二万円引き上げて十八万円の、配偶者控除は十五万円の二万円引き上げて十八万円の、扶養者控除は十四万円の二万円引き上げて十六万円のそれぞれになりました。

また、障害者控除、老令者控除、寡婦控除および勤労学生控除についても一万円引き上げて十三万円の、障害者、未成年者、老年者および寡婦についての非課税範囲が四十八年度は四十三万円でしたが、

子算
九百二十二万八千円を追加、歳入歳出それぞれの総額は三億五千七百六十六万四千円となりました。

歳出は、保険給付費で七月一日から始まった高額療養費九百二十二万八千円だけです。歳入は、国庫補助金四百六十一万四千円と同額の前年度繰越金をみております。

所得税を課税する特例が設けられたことにより、町民税に課税の特例が設けられ、また、自治省令によつて、国や県、市町村等に土地を譲渡したような場合は、分離課税制度はとらず他の所得と合算して総合課税となります。

固定資産税の改正は、住宅用地でその面積が二百平方メートル以下(小規模住宅用地)であれば、課税標準となるべき価格の四分の一を課税の対象として減税するという改正です。また、二百平方メートルを超える住宅用地についても、二百平方メートルまでの部分については同様の取扱いとなります。さらに、四十九年度、五十年年度の課税標準となる価格は、四十八年度の課税標準となるべき価格を据え置いて課税するという改正です。

また、白色申告書の専従者控除は十七万円でありましたが、二万二千五百円引き上げて十九万二千五百円。青色申告者のうち、前年の所得税についてのみなし法人課税を選んだ者については、町民税においても事業主報酬制度(給与所得)として認められます。

このほか、不動産業者等の土地譲渡については、いままで事業所得または雑所得として課税していましたが、今度の改正で昭和四十四年一月一日以後に他から取得した土地等を譲渡したような場合は、五年以上経過して保有した土地等であっても、他の所得と分離して短期譲渡所得として

災害弔慰金

五十万円支給

町民の福祉および生活安定に資することを目的に制定したもので、暴風豪雨等の自然災害により死亡した町民の遺族に対する災害弔慰金の支給と、自然災害により被害を受けた世帯の世帯主に対する災害援護資金の貸付を定めたも

議 会 日 誌

30日	沢口地区さなぶり運動会
6月16日~6月30日	
17日	六月定例町議会本会議
	正副議長・常任委員協議会
18日	カドミウム鉱害調査特別委員会
19日	本会議(一般質問)
20日	本会議(関連質問)
21日	総務、教育民生、産業経済常任委員会
22日	各常任委員会
24日	総務常任委員会
	カドミウム鉱害調査特別委員会
25日	本会議(各常任委員報告)閉会
29日	正副議長、常任委員協議会
	産業経済常任委員会

災害弔慰金の額は、災害により死亡した者一人当たり五十万円

災害援護資金の貸付け限度額は、一世帯五十万円、三年据置、十年償還。据置期間中は無利子、据置期間経過後は年三%の利率となっております。

決定した同意案件
▽固定資産評価審査委員
東鷹巣 成田 一次

▽人権擁護委員候補者の推薦
東鴨巣 奈良幸恵、西鷹 成田宗一、七日市上

▽教育委員会委員
大館市 高橋茂明

国保条例の一部改正

高額療養費制度発足

改正され条例は、国保加入者、被保険者が同じ月に同一病院、診療所、薬局等にかかった医療費の一部負担金「自己負担分」が三万円をこえるときは、そのこえた分を世帯主に高額療養費として支給する。

総合病院の内科と外科、内科、外科、その他の科は別々にする。

老人医療、乳児医療対象者の分については、国保から直接病院に支払う。そのほか詳しいことは事務処理要領に定めておこなうこと、などが主な改正内容です。

国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

保険税の最高限度額八万円を十二万円に、保険税の所得割の税率百分の二・五を百分の二・七に、資産割の税率百分の二・五を百分の二・八に、世帯割三千六百円を四千円にそれぞれ改正しました。

また、世帯主が他の保険で世帯員が国保に加入している擬制世帯主に対する保険税の軽減対象の「所得割額」を「所得割額及び資産割額の合

計額」に改正。所得が一定の額より低い世帯に対する減税の額の改正。

そのほか町税条例の改正に伴った「みなし法人税を選択した場合」「土地の譲渡等に係る事業所等に係る「保険税の課税の特例も条例化されました。

工事請負契約の締結について

南鷹巣に建築する町営住宅三十六戸を十二戸ずつ三工区に分け工事するもので、次の三業者に決定しました。

工事請負額は、三工区とも三千百三十万円、総額で九千三百九十万円。完成は十月二十五日となっております。

▽第一工区 石川建設 石川 徳治

▽第二工区 芳賀工務店 芳賀 喜行

▽第三工区 小塚建設 小塚 金五郎

町道路線の認定について

次の六路線があらたに町道に認定となりました。

▽吉野線 七日市宇内腰倍から下倍地内の延長一千七百七十五

▽小森七日市線 小森から七日市間の内地までの延長一千八百四十五

▽舟場南線 脇神字米の信地内百二十

▽愛宕下線 鷹巣字愛宕下地内二百三十五

▽綴子馬道坂線 綴子字西館地内百十

決定した議案

▽鷹巣阿仁広域市町村圏組合国民会館に関する事務委託に関する協議について

▽特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

▽一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

▽財産処分について（坊沢財産区有地二件）

▽鷹巣・阿仁広域市町村圏組合規約の一部を変更する規約について

▽財産処分について（沢口財産区）

積極的な公害対策を求める意見書の提出について

秋田県知事に積極的な公害対策を求める意見書で、内容は、一 県の米代川流域水田の重金属汚染対策は消極的であり、発生源対策が進行していない。住民の健康を守り、農業の振興を図るためにも、県は積極的な公害行政をすすめるよう強く要望する。一 とい

うものです。

採択となった請願

▽重度精神薄弱児収容棟増設に関する補助金の陳情について（請願者 鷹巣町商工会）

▽駐車場設置についての陳情書（請願者 鷹巣町商工会）

▽鷹巣町中小企業振興資金の預託額の増額についての要望について（請願者 鷹巣町商工会）

▽サイクリング道路設定に関する請願書（請願者 交通安全母の会）

▽町道認定に関する陳情書（請願者 吉野 谷地田勝）

決定した決議案

▽国鉄車輛のし尿処理早期解消に関する決議提出について

継続審議となった議案

▽決算の認定について（水道事業会計）

▽カドミウム鉍害の調査について

継続審議となった請願

▽農道を町道に昇格、排水溝並びに道路の整備に関する陳情書

継続審議となった決議案

▽鷹巣町内の農協の合併促進に関する決議について

国民年金

サラリーマンの奥さんにも国民年金に

サラリーマンのご家族では、ご主人は勤め先の厚生年金などで老後の生活が保障されていますが、奥さまの老齢年金はありません。

国民年金は、本来農家のかたや自営業のかたが加入する年金制度ですが、サラリーマンの奥さまのために、特に任意加入の道を開いています。

奥さまが国民年金に加入しますと、将来夫婦そろってそれぞれの老齢年金が受けられますし、病気やケガで障害者となったときには障害年金が、またご主人が不幸にして亡く

なられたときには、お子さんが十八歳になるまで母子年金が支給されます。

また、老齢年金をもらうためには、一定の加入期間が必要ですが、サラリーマンの妻である期間は国民年金に加入していない期間も加入しているものとみなして、必要な期間として計算されますからたいへん有利です。

ただし、年金の額は実際に掛け金を納めた期間の分しかもらえませんから、なるべく早く加入して長い期間掛け金を納めた方がおトクです。掛

税の窓

金は一カ月九百円）です。加入を希望される方は、役場福祉課年金係まで。

所得税第一期分の納税は七月三十一日までです。

七月は、所得税の予定納税第一期分の納税をする月です。納税額は、前年分の所得金額を基として計算したもので、六月中旬に税務署から通知されています。

この金額を七月一日から七月三十一日までに納めることになっていますが、納税の際には、電話料やNHKの受信料の払い込みと同じように、預金口座から自動的に支払われる振替納税制度を利用できますと、手数が省けて便利ですよ。

振替納税の手続きは、税務署か金融機関の窓口で相談ください。

人事移動

▽七月一日付

▽税務課長（企画室長）長谷川 誠三

▽建設課計画係主任（総務課管財係主任）長岐幹雄

▽六月三十日付退職

成田 多一郎（税務課長）

みんなの広場



みんなの広場は町民みなさんの対話の場としてご利用いただく欄です。ぜひあなたの意見、ご感想、作品、部落内の出来ごとなど、どしどしお寄せください。

あて先は鷹巣町役場総務課広報係、お待ちしております。

つばめと親子の 会話の中から

舟見町

富樫三枝子(34)



初夏、今が一年中で一番気のいい時期ではないかと、私は思う。そろそろ雨にけむるむらさき色の季節がやってくるが、そのほんのつかの間が心あたたる時でしょう。

五月十八日、前日が小学校の運動会があったため学校が休みで、娘と家中の掃除やら洗たくをしている時、外でやたらと鳥の鳴きさわぐ声が聞こえてきます。小鳥たちの繁殖の時期でもあるので、「相手えらびに懸命なんだなあ、まあしつかりと、相手に自分のよさをみきわめておもらい。」とつぶやきながら、手を

休めずに仕事を続けていた。娘はもうその時、外へとび出していったようです。まもなく、けたたましい声で「ママ、つばめが来た。早く来て。」

「本当」持っていたぞうきんをほうり投げて、外へとび出した。

「どれ」ああやっぱり今年も来た。今年も来てくれた。私は、もう胸がいっぱいで、頭の上を旋回するつばめの長かった道中の労をねぎらってやりたかった。

「舞いもどりし」

つばめの声たからかに聞こえよ

娘が、

「ママ、今日はいれしい日だなあ」

「うん、よく忘れずに来てくれたなあ」

「去年なあ、いっぱい生まれただけど、一羽巣から落ちて死んでしまったけなあ。今度生まれたの、みんな大きくなればいいな、ママ」

「んだな」

私もうれしさを隠しきれなかったけど、娘はもうしつかり興奮状態のようで、しばらくの間、出たり入ったりしてつばめの様子を見ていた。

私は、夜の遅い仕事をしているため、午後二時頃には家を出てしまふ。

夜は子供二人で夕飯を作り、テレビを見ながら食べるのだ時です。その日、息子が六時半ごろ学校から帰って、つばめが帰って来たということ、しばしの間二人並んでつばめをながめていたということ、を、翌朝食事をしながら二人で私に話してくれました。

この澄んだあつたかい眼でみつめられていたつばめは、どんなにかうれしかったことでしょうか。

きつと、今年もまた来てよかつたと思っているにちがいないと、私は思った。

「つばめさん、ありがとう。あなたが来てくれたおかげで子供達はこんなにも喜んでます。」

再会の喜び、ひなが生まれた時のあの感激、そしてやが

てくる惜別のさびしさ。でも、きつとまた来年も来てくれるにちがいないという「期待」があるのです。くり返す生活の中に、数多くの物言わぬ教えがあると思います。

それにしても、最近よく自然破壊のことを耳にしますが、幸いにして私の家のまわりには、まだたくさん煙や田んぼが残っています。小鳥たちが一日中過すには大切な場所にちがいない。みんな、この自然を守りつづけていききたいものです。

小森老人クラブで 清掃奉仕

清掃奉仕

小森老人クラブ(長岐勇八会長)では、このほど部落内のごみが不法に投棄されているバス停下と、清水水川のクリーンアップを行ない、関係



清掃奉仕する老人クラブのみなさん

者から感謝されています。

清掃奉仕に参加したのは会員二十七名で、二日にわたつてごみの山をきれいにしました。

老人クラブでは「清掃してから十日たちますが、ごみを投げた人がだれもいなくなり、またこれからも、美しい部落づくりをすすめます。」と話していました。

祭典について

▽鷹巣町が合併してから、今年で十六年目を迎えます。町内の学校や施設なども整い、町も新しく生まれかわり、大変よいことだと思つています。

ただひとつ、主婦の立場からささいなグチではあります。が、考えてもらいたいことがあります。

教育委員会では、いま冠婚葬祭の簡素化を推進しているようですが、ご承知のように鷹巣町の祭典は春、夏、秋と各部落ごとに行なわれて、年中祭りのたぎに、くるかこないかわからないお客さんのために料理を支度し、まして主婦は祭りを家族と一諸に過すのでなく、客の接待に追われる始末。

ハデにしなければいいというご意見もあるかと思いますが、ミエをはらなくてもこの物価

高、多少の用意でサイフはすぐ空です。

家族だけでゆっくり過し、遠来の客だけ相手の祭りにするには、鷹巣町の統一祭典日があってもよいと思います。どうでしょう。

各部落の祭典を勝手に変えるのはむずかしいでしょうが、統一祭典日には、各地区からハヤシや踊りが繰り出て、みんな楽しんで祭典も決して悪くないと思います。

(綴子上町 高橋)

▽お祭りで困るのは、各職場の方が団体でまわることで、何万円もかけてご馳走を作つても、何戸もかけて呑みまわるので、せっかくお金をかけたのが無駄になり、賢いときは保存もできず捨ててしまふ、本当に不経済です。

久しく遠くから来た親戚の人、団体で職場の人が来るとそちのけになり気の毒になります。

お祭りは、家族で楽しむものにしたいいのです。

(松葉町 近藤)

▽祭典の簡素化については、ほかに三通きしております。なお、本文については編集部で抜粋加筆したものです。



大学選抜相撲大会

28 日・体育館で開催

第五回全日本大学選抜秋田大会は、二十八日(日)鷹巣体育館の特設土俵で行なわれます。



海の佐々木(近大)、花籠の野村(日大)、春日野の増田(拓大)などがおります。

出場校は、東日本、西日本の大会で出場権を獲得した十二校で、東日本は日本大学、中央大学、駒沢大学、東京農業大学、拓殖大学、専修大学、日本体育大学、明治大学の八校、西日本は同志社大学、中央大学、近畿大学、愛知学院大学の四校。

競技は、団体戦は予選四回戦を行ない、上位八校で決勝トーナメント。個人戦はオールトーナメントで行なわれますが、出場選手のなかには昨年学生横綱とアマ横綱を握り、ことしの東日本でも優勝した日大の石川選手。また、石川選手とともにプロ入りが確定的といわれる駒大の尾形選手、同志社大の宮川選手、それに巨漢の日大の中熊選手、尾崎選手、農大の小笠原選手、専大の丸選手、明大の石田選手など、そうそうたる顔ぶれの選手が出場することになっています。

なお、過去四回の大会で活躍しプロに入った選手は、時津風の荒瀬(日大)、出羽の

- 青年球技大会**
- (バレーボール)
 - ▽男子の部 準優勝||坊沢
 - 優勝||栄・七日市
 - ▽女子の部 準優勝||鷹巣
 - 優勝||沢口
 - (バスケットボール)
 - ▽男子の部 準優勝||沢口
 - 優勝||七日市
 - ▽女子の部 準優勝||鷹巣
 - 優勝||七日市
 - (卓球)
 - ▽男子の部 準優勝||坊沢
 - 優勝||栄
 - ▽女子の部 準優勝||坊沢
 - 優勝||栄
 - (総合)
 - 優勝||七日市 準優勝||綴子
 - 三位||沢口
 - ▽応援マナー賞||栄
 - ▽敢闘賞||七座
- 都市小中学校総合体育大会**
- 二十六日に合川中陸上競技

場で行なわれた陸上競技大会走幅跳において、北島一雄君(東小)が四十六・八、近藤幸彦君(鷹小)が四十六・七でそれぞれ大会新記録を出し、一位、二位となりました。

第六回鷹巣町・八郎湯町交換庭球大会

八郎湯町において行なわれた第六回交換庭球大会は、十対七の成績で八郎湯町の勝利に終わりました。

- 対戦内容は
- 中学男子 鷹巣二一八郎湯
 - 中学女子 八郎湯三一〇鷹巣
 - 高校男子 鷹巣二一八郎湯
 - 高校女子 八郎湯三一〇鷹巣
 - 一般 鷹巣二一八郎湯
 - 北 年 鷹巣一一八郎湯

鷹中男子バレー部

破竹の二十五連勝

鷹巣中学校男子バレー部は、この五、六の両日広域体育館で行なわれた都市総合体育大会に優勝、七月二十六日から二十八日まで秋田市で行なわれる全県大会に出場することになり、優勝が有力に視されております。

鷹中男子バレー部は、昨年の秋の都市新人戦から八大会に出場しておりますが、いずれの大会でも優勝、現在破竹の二十五連勝を記録しております。

優勝した大会をふりかえつてみると、昨年は都市新人戦、第二十三回弘前選抜(弘前市)全県選抜(秋田市)、今年にはいつから春の都市交歓、県北選抜、春の全県選抜(秋田市)、第三回春季弘前選抜(弘前市)、それに今回の都市総合大会と無敗を続けているものです。

七月二十六日から全県大会に優勝しますと、中学校の団体競技では本町から初の全県大会出場となりますので、全県大会での活躍が期待されます。

五城目町と

交歓スポーツ

本町と五城目町の第一回交歓スポーツ大会が、二十一日(日)午前十時から体育館を主会場に行なわれます。

- ▽交換競技は次のとおりです。
- ▽バレーボール||体育館
- ▽バスケット||体育館
- ▽卓球||体育館
- ▽庭球||浄運寺コート
- ▽野球(三百六十歳)||町営野球場

明るい選挙啓発

ポスター募集!!

昭和四十九年度明るい選挙啓発ポスターの作品募集を行なっています。

- ▽内容、明るい選挙をおしすすめることを表わすもの
- ▽応募資格 小・中・高校の児童生徒(一人一点)
- ▽募集期間 九月十日まで
- ▽規格 四五〇×三〇〇以内
- ▽提出先は、役場内選挙管理委員会となっていますが、作品提出の際、裏の右下に県名、学校名、学年、氏名(ふりがな)、性別を忘れずに書いてください。

警察官募集

県人事委員会では、警察官を次の要領で募集しております。

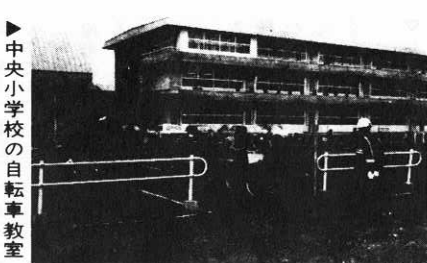
- ▽採用予定人員 秋田県||約八十名 県外(警視庁、静岡、神奈川、埼玉、千葉)||八十五名
- ▽受験資格 昭和二十三年四月二日から昭和三十三年四月一日までに生まれた男子
- ▽受付期間 九月二十五日まで

なお、くわしくは鷹巣警察署(電話二二二四五)、またはお近くの駐在所へお問い合わせください。

子どもの自転車事故がふえます

自転車による交通事故が多発しております。

六月中の交通事故八件(鷹巣管内)のうち、五件は自転車と自動車の衝突でした。自転車事故によるけが人は、小学校入学前の幼児から中学生までに多く、最近の例では、四歳の男の子が家から二、離れた町の中まで自転車に出てきて、上り坂で自転車に揺られております。子供が自動車に注意せず、遊びに夢中になり飛び出したのが原因でした。自動車運転者と同じ程度の法知識と、技術が必要とされている自転車は、子供にせがまれるままに何の知識も与えず、買い与えてはいけません。買いたては体にあっていないか、正しい姿勢で乗っているか、ブレーキを正しく使用できるか、手による右左折・発進・停止等の合図ができるかなど、子供さんが正しく実行できるように家族のみなで指導してください。



中央小学校の自転車教室

町民歌発表会

＝盛大に行なわれる＝



後藤 惣一郎



九島 与治郎

当日は、鷹巣小学校六年生、鷹巣中学校三年生、町民などおよそ六百名が参加して行なわれました。

発表会では、最初に参会者全員に町民歌の歌唱指導を行ない、そのあと鷹巣混声合唱

町民歌の発表会が、七月四日午後一時から園民会館ホールに作詞の九島与治郎、作曲の後藤惣一郎の両氏を招き、盛大に行なわれました。

団三十名による四部合唱の発表がありました。

また、町民歌をブラスバンド演奏用に編曲を依頼されていた鷹巣高校・川口洋一郎先生指揮により、鷹巣高校ブラスバンド部四十五名編成による発表が行なわれました。

最後に、ブラスバンド演奏による参会者全員の合唱は、躍進鷹巣町をうたいあげる力強いものでありました。

作曲にあたって

後藤 惣一郎

町民の誰からも、そしていつでも、どこでも愛唱され親しまれる歌にしたいとねがって創作にとりかかった。

「歌いやすい歌」は「やさしい歌」にもつながり、ともすると歌いごたえのない平凡なものになり、作品価値が低くなりやすいので、この点特に気をつけた。

「緑の山にかこまれて」の美しく、おおらかで、たくましい作詞の心を大切にしながら、ことばの持つ意味や響きが生かされるように、アクセントとメロデーとの関連には特に留意し、また変口長調にしたのは、みんなの歌いや

すい声域を考えてのことであって、学校での音楽教育や、演奏効果を高める上からはハ長調がのぞましく、全体を明るく、おおらかに、しかも力強く歌ってほしい。

考えるほどに、作るほどに私の郷土を愛する心は、さらに混声へとかりたてられ、混声四部合唱曲に書きあげた。公務の合間のささやかな私の作曲活動の中で、このたび郷土の歌を作ることができ、ほんとうに光榮であり、また心からしあわせに思っている。

▼作詞者九島与治郎氏の「作詞者のことば」は、三月一日付け広報に掲載しておりますので割愛させていただきます。



町民歌を発表する鷹巣混声合唱団

＝鷹 巣 町 民 歌＝

九島 与治郎 作 詞

後藤 惣一郎 作 曲



第1回伸びゆく鷹巣 ＝写真コンテスト＝

“第1回伸びゆく鷹巣写真コンテスト”
をつぎの要領で行なっています。

むずかしい芸術写真ではなく、明るさ
のある写真を求めているものです。

施設、産業、文化、町民生活など、町内
の写真であれば、どんな写真でも結構で
す。

あなたの傑作をふるってご応募くださ
い。

※応募締め切り＝8月31日

※送り先＝役場総務課広報係あて

※賞＝推せん1点、特選2点、入選10点
に賞状と賞品。それに応募者全員に粗
品進呈します。

※発表＝10月1日号広報たかのす紙上お
よび12月15日号に写真を掲載します。

※大きさ＝キャビネ判以上の白黒、カラ
ー

※その他＝応募作品は未発表のものに限
る。1人何点でも結構です。作品には
住所、氏名と若干の説明を添付してく
ださい。

応募作品は、町勢要覧、広報等に使
用させていただくことがあります。

写真は、希望によりお返しいたします。

七月十八日の乳児健康相談
は、四十八年六月生まれと九
月生まれとなっております。
相談場所は、鷹巣保健所。
受付時間は、午後一時から午
後二時までとなっています。

障害年金裁定請求 の巡回診断を実施

肢体不自由者と精神障害者
で、重症患者または僻地に居
る患者が、健康大学
講座が開かれます。
婦人の方ならどなたでも受
講できるほか、都合により全

健康大学開設

30日 県と町の主催で、健康大学
講座が開かれます。
婦人の方ならどなたでも受
講できるほか、都合により全

16日 健康増進講座(野外レ
クレーション)＝中
央公園青葉荘

8月2日 栄養改善講座(調
理実習)、母子衛生講
座(妊娠中毒症につい
て)＝国民会館

7月19日 開講式
町の保健行政の現況に
ついて、町の医療機関
の現況＝国民会館

7月19日 開講式
町の保健行政の現況に
ついて、町の医療機関
の現況＝国民会館

7月19日 開講式
町の保健行政の現況に
ついて、町の医療機関
の現況＝国民会館

7月19日 開講式
町の保健行政の現況に
ついて、町の医療機関
の現況＝国民会館

7月19日 開講式
町の保健行政の現況に
ついて、町の医療機関
の現況＝国民会館

7月19日 開講式
町の保健行政の現況に
ついて、町の医療機関
の現況＝国民会館

7月19日 開講式
町の保健行政の現況に
ついて、町の医療機関
の現況＝国民会館

7月19日 開講式
町の保健行政の現況に
ついて、町の医療機関
の現況＝国民会館

7月19日 開講式
町の保健行政の現況に
ついて、町の医療機関
の現況＝国民会館

7月19日 開講式
町の保健行政の現況に
ついて、町の医療機関
の現況＝国民会館

7月19日 開講式
町の保健行政の現況に
ついて、町の医療機関
の現況＝国民会館

7月19日 開講式
町の保健行政の現況に
ついて、町の医療機関
の現況＝国民会館

7月19日 開講式
町の保健行政の現況に
ついて、町の医療機関
の現況＝国民会館

7月19日 開講式
町の保健行政の現況に
ついて、町の医療機関
の現況＝国民会館

7月19日 開講式
町の保健行政の現況に
ついて、町の医療機関
の現況＝国民会館

7月19日 開講式
町の保健行政の現況に
ついて、町の医療機関
の現況＝国民会館

7月19日 開講式
町の保健行政の現況に
ついて、町の医療機関
の現況＝国民会館

お知らせ コーナー



この欄はあなたへの
通知です。
かならず目をとおして
ください。

健康診断(血圧測定、
検尿)＝国民会館

9月13日 地域活動講座(地
域リーダーの活動)

閉講式＝国民会館

なお、講師の関係で、講座
内容の一部変更もあるとのこ
とです。くわしくは、役場保
険衛生課衛生係におたずねく
ださい。

全講座を修了した受講者に
は、知事、町長連名の修了証
書を交付します。

24日を25日に変更

体育館の休館日

体育館の休館日、二十四日
(水)を二十五日(木)に変
更いたします。

二十四日は平常通り開館して
いますので、ご利用ください。

△相善町＝高坂豊実さんから
亡父豊作さんの香典返し
二〇、〇〇〇円

△大野尻＝長崎久幸さんから
亡父兵三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

△富樫＝知子さんから
亡父三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

慶弔だより

6月16日～6月30日

誕生おめでとうございます

佐藤 整(正 長男) 小 森
佐々木圭子(勉長女) 末広町
佐藤敏宏(勝則長男) 田子ヶ沢
大川純子(久男長女) 栄町
藤島茂樹(稔 長男) 舟見町
岩谷香奈子(三知夫二女) 下町

香典返し

このほど次のかたから、香
典返しにと町社会福祉協議会
へ寄付金がありました。ご芳
志に深く感謝いたします。
▽村木町＝成田良一さんから
亡父藤蔵さんの香典返し
五〇、〇〇〇円
▽相善町＝高坂豊実さんから
亡父豊作さんの香典返し
二〇、〇〇〇円
▽大野尻＝長崎久幸さんから
亡父兵三郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

善 意

このほど綴子上町の小松浩
治さんから、人命救助の謝礼
金二千円を社会福祉のために
と、町社会福祉協議会に寄付
がありました。
ご芳志に感謝いたします。

おくやみ申しあげます
藤田 キク(69) 前山
佐藤 チヨ(68) 本郷
島山 ミヨ(83) 七日市
中島 重蔵(46) 末広町
甲藤吉三郎(49) 旭町
米田 ヨシ(66) 下町
ユミ(63) 下町
藤島茂樹(稔 長男) 舟見町
岩谷香奈子(三知夫二女) 下町

加藤裕光(光義長男) 舟場
大川 学(武治二男) 西仲通
村上 淳(和雄長男) 掛泥
佐藤文子(静男二女) 小田
島山 悟(芳 長男) 二本杉
佐藤美穂(正 二女) 本郷
二人の前途を祝福いたします
藤田 崇 二ツ井町
桜井 恭子 相善町
津谷 直行 駅前
金谷 久美子 明利又
加藤 信子 藤里町
佐藤 元正 あけぼの
加賀谷 幸子 学校通
今 昌健 大野尻
村岡 良子 昭和中
吉田 登美治 新田中
藤本 正子 栄町
藤島 勝政 下町
島山 トミ 李・岱
富樫 知子 大館市
和 摩 当